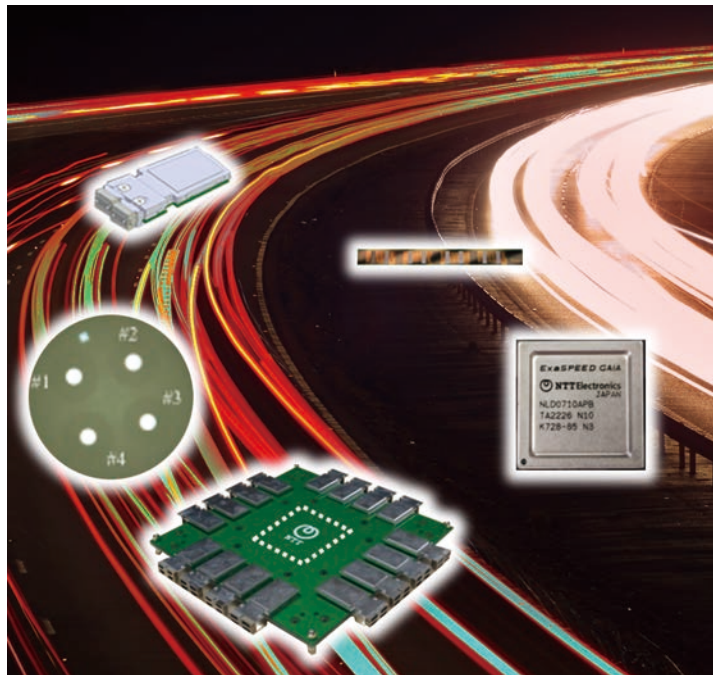
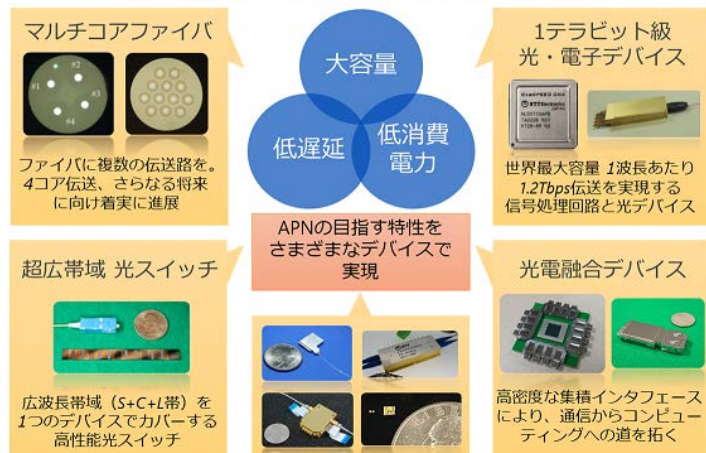


IOWN時代の高速大容量光パスを実現するキーデバイス



オールフォトリクス・ネットワーク(APN)を支える光・電子デバイス技術
～IOWN時代の高速大容量光パスを実現するキーデバイス～



この研究がもたらす未来

超大容量伝送などのさまざまな機能を有しており、APNにおけるコア・メトロ・アクセスネットワークや、データセンタ向けホワイトボックススイッチや光トランシーバなどに活用されます。

コラボレーションパートナー

白山株式会社

背景

IOWN オールフォトリクス・ネットワーク (APN) における高速大容量の光パスを支える、さまざまな先端機能デバイスを研究開発しています。先端フォトリクスデバイスと電気デバイスの融合・集積化を進め、多様なユースケースに対応した経済的なAPN実現をめざしています。

成果の概要

NTTでは、オールフォトリクス・ネットワーク (APN) を実現するため、大容量・超高速の光伝送や制御などの基盤技術の開発を推進しています。この展示では、開発の目的に沿って先進機能をもったデバイスを紹介していきます。

技術のポイント1

先端デバイス技術を駆使することで超大容量・超高速通信を具現化

技術のポイント2

小型省電力・高感度・多チャネル集積などの機能性を向上

技術のポイント3

コンピューティングに繋がる光電融合技術とインタフェースを提案

関連展示

N-E12, A-N02

出展企業

日本電信電話株式会社

問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com